

2025年（令和7年度）妊婦 HIV スクリーニング検査・二次調査 質問用紙

（回答は同封のハガキにご記入ください）

「HIV スクリーニング検査陽性」を理由に紹介された妊婦の症例を経験されたご施設に質問いたします

質問1. HIV スクリーニング検査で陽性と判定された妊婦には、次の事項を説明することが求められています

- ・スクリーニング検査では偽陽性が一定の割合で生じること
- ・確認検査で最終的に判定されること
- ・確認検査のために改めて血液検査が必要であること
- ・確認検査で真の陽性と判定される割合は低い（約35人に1人）こと
- ・HIV 感染が確定しても専門的治療により妊娠の継続と出産が可能であること
- ・専門的治療により児への感染（母子感染）はほぼ防ぐことが可能であること

前医での HIV スクリーニング検査に関する説明の理解度

*回答される先生の主観で構いません

*複数例対応された場合は平均的理解度を回答してください

1. とても理解していた
2. ある程度理解していた
3. あまり理解していなかった
4. 全く理解していなかった
5. 説明を受けていないようだった
6. その他（具体的にご記入ください）

質問2. 貴施設で初診時の HIV スクリーニング検査陽性妊婦の状況（複数回答可）

- A. 冷静に結果を受け止めていた
- B. 検査結果の意義の説明を落ち着いて聞いていた
- C. 状況が理解できない様子だった
- D. 動揺・混乱していた
- E. 言葉を失い項垂れていた
- F. 泣き崩れた
- G. 顔面蒼白や意識消失など身体症状があった
- H. その他（具体的にご記入ください）

質問3. HIV スクリーニング検査で陽性と判定された妊婦が紹介され、貴施設で初診時の対応に苦慮した事例（複数回答可）

- A. 特に苦慮した事例はなかった
- I. 専門的な説明に苦慮した
- U. 確認検査を希望しなかった
- E. 動揺して検査意義の説明を聞こうとしなかった
- O. 説明を聞かず中絶を希望した
- K. 自死を企図した（死にたいなど訴えた）
- Y. 家族や付き添い者が強い不安を訴えた
- X. その他（具体的にご記入ください）

質問4. HIV スクリーニング検査で陽性と判定された妊婦に対応するために必要な説明資材や情報（複数回答可）

- ①. 特になし
- ②. HIV スクリーニング検査陽性妊婦への対応マニュアル
- ③. HIV スクリーニング検査陽性妊婦への対応を解説する動画
- ④. HIV スクリーニング検査陽性妊婦の関連情報を掲載したホームページ
- ⑤. HIV 感染症専門の医療従事者（医師・助産師・看護師など）の相談窓口
- ⑥. HIV 感染妊婦の分娩を経験した施設情報
- ⑦. ピアカウンセリングのための患者コミュニティ情報
- ⑧. その他（具体的にご記入ください）

質問5. ご回答いただいた先生のお名前と医療機関名・診療科

ご協力ありがとうございました。プライバシー保護シールを同封いたしましたのでご利用ください。
本研究班へのご意見、お送りいたしました宛先等に変更がございましたらハガキにご記入ください。

ご記入者名と連絡先は、ご回答に不備があった場合の照会と二次調査以外は使用いたしません。
ご提供いただいた情報は、本研究班での調査にのみ使用し目的外利用をいたしません。
情報は班研究業務上必要な範囲に限定し適切に管理します。情報は第三者に開示いたしません。